

脈々 高蔵^{スピリッツ}魂

(創立者 市邨芳樹のことば)

再び「桜は桜 松は松」

遠い遠い昔から遥かな遥かな未来へ、
世代から世代、人から人へとへと生命が
受け継がれていく。

「生きている」ということは「託され
ている」ということ、また「待たれてい
る」ということだと気づかされる。

あなたへと託されたことのために、あ
なたのささやかな努力を待っている人た
ちのために、あなたは何をするか。

予不肖なりと雖も、其の畢生の事業は、一
点の火を以て諸君の胸中に活火を点ぜんとす
るにあり。 (「藪椿」12-26)